

(公社)日本臨床工学技士会 2025 年度事業計画

公 1 臨床工学技士の学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業

- 公 1.1 職業倫理の高揚に関する事業
- 公 1.2 日本臨床工学会の開催に関する事業
- 公 1.3 検定に関する指定講習会及び検定試験に関する事業
- 公 1.4 臨床工学技士業務の追加に関する事業
- 公 1.5 臨床工学技士の生涯教育に関する事業
- 公 1.6 臨床工学技士の卒前教育に関する事業
- 公 1.7 臨床工学技士の資質向上につなげる事業

公 2 臨床工学領域における安全対策に関する事業

- 公 2.1 医療機器安全使用のための研修に関する事業
- 公 2.2 医療機器の安全確保に関する普及啓発事業
- 公 2.3 災害時の支援に関する事業

公 3 臨床工学の普及啓発に関する事業

- 公 3.1 臨床工学に関する普及啓発事業
- 公 3.2 臨床工学の技術の普及啓発事業
- 公 3.3 臨床工学技士業務指針の啓発に関する事業
- 公 3.4 臨床工学技士業務実態の調査事業
- 公 3.5 国際活動に関する事業

他 1 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

- 他 1.1 学術研究の助成に関する事業
- 他 1.2 専門・認定臨床工学技士の認定における事業

他 2 相互福祉に関する事業

- 他 2.1 賠償責任保険に関する事業
- 他 2.2 団体総合保険に関する事業（あんしんくん）

他 3 図書、印刷物の刊行に関する事業

- 他 3.1 機関新聞「たより」の定期発行事業
- 他 3.2 会誌の定期発行事業

以上

(公社)日本臨床工学技士会 2025 年度事業計画説明資料

公 1 臨床工学技士の学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業

公 1.1 職業倫理の高揚に関する事業

- (1) 公 1.1.1 臨床工学技士の職業倫理及び生命倫理の啓発
- (2) 公 1.1.2 医療機器の立会いに関する啓発
- (3) 公 1.1.3 学術研究倫理の啓発

公 1.2 日本臨床工学会の開催に関する事業

- (1) 公 1.2.1 「第 35 回日本臨床工学会」の開催
- (2) 公 1.2.2 「第 36 回日本臨床工学会」の開催準備
- (3) 公 1.2.3 「第 37 回日本臨床工学会」の開催準備
- (4) 公 1.2.4 日本臨床工学会の充実および安定的な実施に向けた検討

公 1.3 検定に関する指定講習会及び検定試験に関する事業

- (1) 公 1.3.1 専門臨床工学検定試験の実施
 - ・呼吸治療専門臨床工学検定試験
 - ・血液浄化専門臨床工学検定試験
 - ・手術専門臨床工学検定試験
 - ・不整脈治療専門臨床工学検定試験
 - ・心・血管カテーテル専門臨床工学検定試験
 - ・高気圧酸素治療専門臨床工学検定試験
 - ・内視鏡関連専門臨床工学検定試験
- (2) 公 1.3.2 認定臨床工学検定試験の実施
 - ・認定血液浄化臨床工学検定試験
 - ・認定医療安全臨床工学検定試験
 - ・認定集中治療臨床工学検定試験
 - ・認定医療機器管理臨床工学検定試験
 - ・認定手術臨床工学検定試験

公 1.4 臨床工学技士業務の追加に関する事業

- (1) 公 1.4.1 業務拡大に向けた実施体制等の検討
- (2) 公 1.4.2 業務範囲の追加に対する厚生労働大臣指定研修会の実施

公 1.5 臨床工学技士の生涯教育に関する事業

- (1) 公 1.5.1 キャリアアップのため研修の実施
- (2) 公 1.5.2 災害対策のための研修の実施

- (3) 公 1.5.3 学術研究の進め方に関する研修の実施
- (4) 公 1.5.4 生涯教育の充実及びキャリアラダーの作成に向けた検討

公 1.6 臨床工学技士の卒前教育に関する事業

- (1) 公 1.6.1 (一社)日本臨床工学技士教育施設協議会との連携
- (2) 公 1.6.2 臨床工学技士カリキュラム改善の対応に向けた検討
- (3) 公 1.6.3 日本臨床工学技士の卒前教育に関する研修の実施
- (4) 公 1.6.4 臨床工学技士臨床実習指導者講習会の実施・さらなる充実に向けた検討

公 1.7 臨床工学技士の資質向上につなげる事業

- (1) 公 1.7.1 臨床工学技士の職能に関する啓発の実施
- (2) 公 1.7.2 都道府県臨床工学技士会等との連携の強化
- (3) 公 1.7.3 男女共同参画等の推進
- (4) 公 1.7.4 若手人材の積極的な活用

公 2 臨床工学領域における安全対策に関する事業

公 2.1 医療機器安全使用のための研修に関する事業

- (1) 公 2.1.1 医療機器安全管理に関する研修の実施
 - ・医療機器管理に関連する研修の再編等、さらなる充実に向けた検討
 - ・医療 DX (医療機器サイバーセキュリティ対策を含む) に関する研修 (実施の検討)
- (2) 公 2.1.2 血液浄化等に関する研修の実施
 - ・透析液安全管理研修
 - ・バスキュラーアクセス管理研修
 - ・各種業務の安全確保のための基礎研修

公 2.2 医療機器の安全確保に関する普及啓発事業

- (1) 公 2.2.1 医療機器の安全管理に係る指針等の普及啓発
- (2) 公 2.2.2 医療安全全国共同行動との連携
- (3) 公 2.2.3 医療機器の安全確保に関する行政機関等への協力
 - ・厚生労働省
 - ・(独)医薬品医療機器総合機構
 - ・(公社)日本医療機能評価機構
 - ・(公社)医療安全調査機構
 - ・総務省
 - ・電波環境協議会
 - ・(一社)流通システム開発センター

- ・(公財)医療機器センター
- ・(一財)医療関連サービス振興会

公 2.3 災害時の支援に関する事業

- (1) 公 2.3.1 災害発生時の情報収集
- (2) 公 2.3.2 災害に対する支援
 - ・ JHAT¹との連携

公 3 臨床工学の普及啓発に関する事業

公 3.1 臨床工学に関する普及啓発事業

- (1) 公 3.1.1 日臨工ビジョンを用いた臨床工学の認知度向上
- (2) 公 3.1.2 マスコットキャラクター等を活用した臨床工学の認知度向上
 - ・ ご当地シープリンの活用
- (3) 公 3.1.3 都道府県臨床工学技士会との連携による臨床工学の普及啓発
- (4) 公 3.1.4 臨床工学技士関連団体との連携による臨床工学の普及啓発
- (5) 公 3.1.5 各種イベントによる臨床工学の普及啓発
 - ・ 「臨床工学 (CE) の日」に関連した全国におけるイベント
 - ・ ところにジーンとくるエンジニアのはなし
- (6) 公 3.1.6 Web サイト及び情報提供システムの拡充

公 3.2 臨床工学の技術の普及啓発事業

- (1) 公 3.2.1 職能団体との連携による臨床工学の普及啓発
- (2) 公 3.2.2 学術団体との連携による臨床工学の普及啓発
- (3) 公 3.2.3 関係団体との連携による医工連携における臨床工学の普及啓発
- (4) 公 3.2.4 臨床工学技士の職業紹介に係る情報の提供
- (5) 公 3.2.5 診療報酬等による臨床工学技士業務の評価に向けた取り組み

公 3.3 臨床工学技士業務指針の啓発に関する事業

- (1) 公 3.3.1 臨床工学技士基本業務指針の改訂および公表
- (2) 公 3.3.2 NICU 及び PICU、救急部門への参画促進に向けた検討
- (3) 公 3.3.3 在宅医療への参画促進に向けた検討

公 3.4 臨床工学技士業務実態の調査事業

- (1) 公 3.4.1 会員からの実態報告の実施

¹ JHAT : 日本災害時透析医療協働支援チーム Japan Hemodialysis Assistance Team in disaster

(2) 公 3.4.2 医療機関に対する調査の実施

(3) 公 3.4.3 各種調査の一元化

公 3.5 国際活動に関する事業

(1) 公 3.5.1 国際会議等への派遣

・ WHO²、ISO³、IEC⁴、JIMTEF⁵等

(2) 公 3.5.2 国際学会等への参加、情報提供及び収集

・ AAMI⁶、IFMBE⁷や GCEA⁸等

(3) 公 3.5.3 JICA⁹のボランティアに対する支援

(4) 公 3.5.4 中国及びアジア圏における透析技術に関する交流

他 1 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

他 1.1 学術研究の助成に関する事業

(1) 他 1.1.1 地域における臨床工学の学術振興

(2) 他 1.1.2 学術研究・論文の助成の検討

他 1.2 専門・認定臨床工学技士の認定における事業

(1) 他 1.2.1 専門臨床工学技士の認定

- ・ 専門呼吸治療臨床工学技士
- ・ 専門血液浄化臨床工学技士
- ・ 専門手術臨床工学技士
- ・ 専門不整脈治療臨床工学技士
- ・ 専門心・血管カテーテル臨床工学技士
- ・ 専門高気圧酸素治療臨床工学技士
- ・ 専門内視鏡臨床工学技士

(2) 他 1.2.2 認定臨床工学技士の認定

- ・ 認定血液浄化臨床工学技士
- ・ 認定手術臨床工学技士
- ・ 認定集中治療関連臨床工学技士
- ・ 認定医療機器管理臨床工学技士

² WHO：世界保健機構 World Health Organization

³ ISO：国際標準化機構 International Organization for Standardization

⁴ IEC：国際電気標準会議 International Electrotechnical Commission

⁵ JIMTEF：公益財団法人日本医療技術財団 Japan International Medical TEchnology Foundation

⁶ AAMI：米国医療機器振興協会 Association for the Advancement of Medical Instrumentation

⁷ IFMBE：International Federation for Medical and Biological Engineering

⁸ GCEA：Global Clinical Engineering Alliance

⁹ JICA：独立行政法人国際協力機構 Japan International Cooperation Agency

- (3) 他 1.2.3 専門・認定臨床工学技士制度の充実に向けた検討

他 2 相互福祉に関する事業

他 2.1 賠償責任保険に関する事業

他 2.2 団体総合保険に関する事業（あんしんくん）

他 3 図書、印刷物の刊行に関する事業

他 3.1 機関新聞「たより」の定期発行业

- (1) 他 3.1.1 たより 191～197 号の刊行
- (2) 他 3.1.2 たよりのさらなる充実に向けた検討

他 3.2 会誌の定期発行业

- (1) 他 3.2.1 会誌 86～90 号の刊行
- (2) 他 3.2.2 会誌のさらなる充実に向けた検討

以上